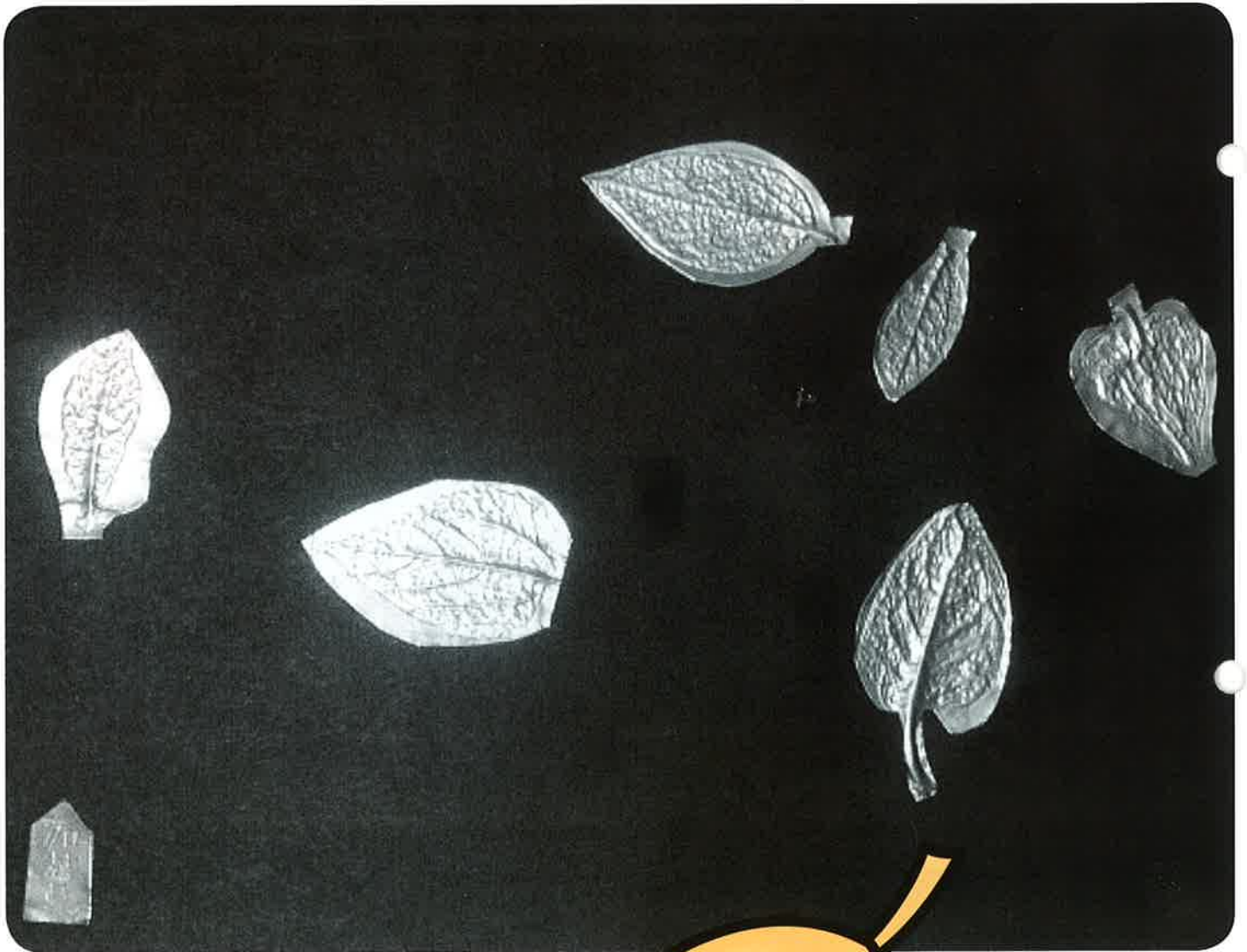


にじのかけはし

第25号

○発行年月日
平成25年11月30日
○発行
社会福祉法人
安房広域福祉会
〒294-0231
千葉県館山市中里288-1
TEL 0470-28-2422
FAX 0470-28-2424



作品名『落ち葉』
加藤昌之作





▲ワッショイ!! ワッショイ!!

8月7日、施設グラウンドにて「中里ふれあい夏祭り」を開催しました。祭りの幕開けにふさわしい、毎年恒例になりました屋台の引き回しでスタートです。笛の音色と力強い太鼓の響き、今年は利用者さんからの要望の御神輿もあり、ひとしきり盛り上げて頂きました。ステージ上にてアンクルス・スイート・フラスタジオの皆様によるフラダンスで心地よい雰囲気の中、

中里ふれあい夏祭り

支援員 豊崎 千恵

略



▲ソーラン節

中、日の影っていく時間帯とも重なりとても素敵でした。その後はこちらも毎年の恒例になりつつある利用者さん発表、今年は「トラえもん音頭」を会場の子供達を巻き込んでかわいらしく披露してくれました。

里見流家元の皆様による日本舞踊と盆踊り、全国大学フラメンコの皆様によるフラメンコとこちらも目を引き付ける素晴らしいパフォーマンスで会場を盛り上げて下さいました。



▲舞踊

夜店も、ワークホームの焼きそば・ラーメンをはじめ協賛販売のお店が連なっており皆さんのお腹を満たしてくれました。新たに今年は、あの『ケンタッキーフライドチキン』が協賛販売として初参戦を果たしてくれました。チキンはあっという間に完売しました。祭礼研究会の皆さんの用意してくれたゲームブースも子供達でいっぱいでした。最後のメインイベントと言え

ば…大抽選会であり、見ごと当たり、景品を取りにいらつしやる方達の笑顔がとても印象的でした。今回600人以上のお客さまにご来場いただきました中で、最後のサプライズになったと信じて、職員・利用者さんの有志によるダンスで盛大に幕を閉じた今年の夏



▲♪ choo choo train ♪

祭りでした。準備を進めてきた実行委員としては、残念だったのは、打ち上げ花火を実施できなかったことです。それでも良かったよと言ったこと。大勢の皆さん。本当に色々な方々との結びつきでここまでできたんだということに感謝しています。ご協力・ご尽力下さった多くの方々、暑い中準備から片付けまで行ってくれた職員の皆さん、ここに深くお礼申し上げます。でもやっぱり打ち上げ花火はやりたかった…というのが私個人の感想として心残りです。(しつこいか…)

来年の夏祭りのためにどなたか土地の提供をお願いします。(笑)

ふれあい祭



支援員 木曾 直穂子

11月2日（土）に中里ふれあい祭を実施しました。

前日までの準備も順調に進み、天気予報も晴れていたので、安心して当日を迎えたところ…、小雨がパラパラ。それでも沢山の皆様が来場して下さい、協賛ブースや新米つかみどり等も盛況なすべりでした。

会場もにぎわい、ふれあい祭のメインのバザーが開始。昼食の時間帯に飲食ブースが気合いを入れはじめたところ…、突然の雨。本降りの雨。

ギター演奏や三中吹奏楽部の皆さんのステージを、急遽、ホールに移して続行！皆様の温かい声援を受け、なごやかに会も進んで行きました。

その会場に館山市のマスコットキャラクター「ダッペエ君」が登場しましたから、利用者さんのボルテージはMAX!! 楽しい1日を過ごすことができました。

予期せぬ雨で、体を冷やされたお客様もいらっしまったと思いますが、足をお運び下さいました皆様、本当にありがとうございました。

来年も楽しい会となりますよう企画をしたいと思いますので、是非ともご来場下さい。



▲三中吹奏楽部の皆さん



▲ダッペエ君来場!!



▲バザー大盛況!! バザーの売り上げ 177,735 円



▲新米沢山取れるかな!?

こすもす

児童アイセンターこすもす

夏休みの思い出 2013



支援員 家守 亜矢

季節は秋になったところで、夏休みの思い出を紹介いたします。

今年もこすもすの夏休みは、毎日元気なお子様たちと力いっぱい遊んで過ごしました。

庭の百日紅とひまわりがきれいに咲き、その庭では夏休み恒例のプールです。

今年は滑り台付プールも登場しました。室内では制作活動、じつくりと時間をかけてブロックやパズルを行いました。今年度の目標の1つでもある「遊育」。お子様たちは遊びを通して、体力・知力を

身に付けていきます。夏休みの後半は日に焼けて真っ黒になったお子様が増えました。

最近では、夏の日焼けが薄れてきたのと同時に、夏休みに体も鍛えられたのか、お子様たちがたくましく感じられます。体力だけではなく、年上の児童が年下の児童の手助けをすることや、友達と一緒に遊ぶ姿もみられ、優しい心も育ってきました。

これからもこすもすでは「遊育」を勧め、お子様たちの成長を見守り支援していきます。

こすもす夏の思い出 ランキング

1位



プールで水鉄砲!! 迫力にカエルも逃げたね

2位



ブロックで電車やお城をつつたよ

3位



庭で食べたスイカ! 甘くておいしいね

桜の里

家族交流会

副主任 高橋 真樹

生活介護事業所「桜の里」は昨年8月に開所し、おかげさまで1年を迎えることができました。

7月23日、日頃の活動にご家族様にも一緒に参加していただき「家族交流会」を開催しました。

この日は、午前にはウォーキングと昼食のカレーライス作りに分かれて活動。天候に恵まれウォーキング日和。カレーライス作りではお母様方の大活躍で美味しい昼食になりました。午後からストラックアウト(的当てゲーム)を楽しみました。

ご利用者様・ご家族様・職員が一堂に会するのは開所してから初めてのことでしたが、ご家族様にはご利用者様の様子や施設の雰囲気を感じていただき、またご家族様同士やご家族様と職員との情報交換ができ、とても有意義な時間を共有できたのではないかと思います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

桜の里が開所した昨年、私事ですが長女が誕生しました。「子供のことを第一に考える親の思い」を実感する毎日です。「自他相愛」…これからもご利用者様とご家族様の思いを大切にしていきたいと思えます。



▲山本堰で休憩(ウォーキング)



▲親子で共同作業♪(野菜洗い)

中里の家

施設内研修

元気よく挨拶を！

支援員 加藤 智大

皆さんは普段、仕事や学業を進めるにあたって「どうすればスムーズにいくのかな？」と考えますか？はずかしながら私は特に考えておらず皆様にご迷惑をおかけすることが多かったと思います。今回研修に参加させて頂き、ためになつたことを皆様にお伝えできれば幸いです。

本研修はグループ討議という形で話し合いを行いました。多く出た意見として「一人で抱えこまず情報を共有しよう！」です。ホウレンソウという言葉を知ったことはありますか？報告のホウ、連絡のレン、相談のソウ。この3点を意識して取り組み、一人で無理せずお互い助け合いましょう。という話が理想的なのですが、実際問題として「コミュニケーションをとることは意外に難しいことだと思っています。そこには人間関係が関わってきてお

り、話しかけることに勇気がいる場面もありますよね？では、どうすれば？私達が話し合った結果、たどりついた答えが、普段から皆さんへ元気よく挨拶しようということでした。挨拶は小さなコミュニケーションで特段勇気もいりません。この小さなキッカケが信頼関係への第一歩とも言えます。苦手な上司や部下にもまずは挨拶から取り組んではいかがでしょうか。



ケアホーム なかざと

新たな生活の場として

支援員 田村 秀樹

平成25年8月より共同生活介護ケアホームなかざと・男性棟「かがやき」がオープン致しました。中里の家をご利用されていた男性5名の方々が、新たな生活の場として生活を開始しました。

日常生活の中で自分達の生活を自ら築いていけるようにする場でもありますが、第一の目的は：より家庭的な雰囲気の中でゆったりとした時間を過ごし、その人らしく快適な暮らしが送れるようにしていくことです。必要に応じてのサポートと生活面でのコーディネートをしていきたいと思えます。

かがやきの場所が中里の家から徒歩1分圏内であるためか？開始当初は「お泊りに行く」って感覚の方が多かったのではないのでしょうか♪新たな生活が始まり、2か月経過しケアホーム

での生活にも慣れてきて、新しい環境でお互い良い刺激になっているのか？現在では掃除や食事準備等、積極的に取り組む姿が多く見られるようになってきています。

今後ご利用されている方々からのニーズを多く取り入れていきながら余暇の充実を図り、より充実した毎日が送れるようなサービス提供を心がけていきたいと思えます。



▲全員でいただきます

障害者就労に関する地域意見交換会について

障害者就業・生活支援センター中里 就業支援員 金木 隆裕

8月30日、安房地域の障害者就労に関する意見交換会をハローワーク・行政・特別支援学校・各就労移行支援機関にご参加いただいて実施しました。

今回のテーマである、障害者雇用の現状をハローワークの求人特別援助部門統括職業指導官の堀江様にお話いただき、その後に障害者と企業とのマッチングについて障害者就業・生活支援センターからお話させていただきました。

堀江様からは、千葉県内の平成24年度就職件数が平成23年度は1,922件だったものが2,218件に増加し(身体767件・知的604件・精神797件・その他50件)初めて精神障害者が身体障害者を上回った事や、この安房地域でも同様に平成23年度の54件から87件に増加した事。障害者雇用対策として、精神障害者の方へのカウンセリングの実施や企業側へも意識啓発、就職後のフォローアップなどハローワークでの取り組みを発表していただきました。

障害者就業・生活支援センターからの発信は、企業の業務内容や環境がそこで働こうとする方の適性や能力に合致する事が重要であること、それが継続しての雇用になり本人が自信を持って働けるか、逆に失敗し自信をなくし離職に繋がるか大きく関係していること。その為に企業見学・職場体験実習・ご本人の経歴や障害特性の把握・ご本人が働くイメージが持てるかなどに留意して、日々支援にあたっている事をお話しさせていただきました。

もっとも大切なのは、就職がゴールではなく、継続して働く事で自信も持ち、多くの目標や希望の実現を目指し前向きに生活していく事です。就職件数が多くなったから良かったのではなく、離職率を常に意識する事が必要であり、また支援機関だけの連携にとどまらず、医療機関や地域を支えている企業の方とも連携し、地域が一体となっていく必要があります。それには関係者が集まり協議する機会を設ける事も大切であり、それが障害者就業・生活支援センターの役割の一つでもあると思いますので今後も継続して開催していきたいと考えています。



意見交換会

中里
ワークホーム

食欲の秋

支援員

川上 賢人

秋と言えば、スポーツの秋：いやいや食欲の秋ですよね！そこで、ワークホームでは市内にあるお店に夕食外出。ピザの食べ放題ができるお店です。各テーブルへおかわりのピザはいかがですか？という店員さんの声掛けに、おかわり下さい！と何度もチャレンジしていました。私は、早くも満腹になってしまいました。多い方では10枚以上召し上がった方がいました。とても美味しく、皆さんの笑顔が見られ有意義な時間となりました。明日から作業で体を引き締めなければ…(笑)。

皆さんは、どのような秋をお過ごしでしょうか？食欲の秋も最高です。

芋掘り

農産品加工班

私が初めて芋掘りをしたのは、たしか小学4年の時だったかと思えます。今は仕事として、商品として販売する為に、慎重になっていますが、掘りだした芋を見るとあの時と同じように嬉しいものです。

さて、この掘った芋の品種は「紅あずま」と言います。ふれあいショッブ平砂浦にて販売しております！サイス・味共に非常に良いです。ぜひ皆様もご賞味下さい。



▲沢山掘れるかな？

◀芋、見つけた!!

中里ワークホーム

やわたんまち

9月15日

支援員 高橋 麻衣

「台風がきてるって!!」と不安な表情で話をしていた2日前：台風は待つてはくれず徐々に関東地方へ接近。何とか皆さんの外出時には過ぎ去ってほしいと、私も一緒に祈りました。当日：朝から大粒の雨が音を立て容赦なく降り落ちてきました。皆さんからは「夕メ息や「行けない」と悲しげな声が聞こえてきました。外出を断念しようと、ふと空を見上げると、西の空に日が差しているのが見え、一瞬のうちに雨は止み、あつという間に青空が広がっていきました。同時に皆さんの表情も晴れ渡り喜びの音が上がりました。そしていざ「やわたんまち」へ。出店もいけどまずはお参り忘れずに、せっかくだから御神輿の前で「ハイチーズ!!」と、思い思いに過ぎ、楽しい思い出となりました。



▲八幡の祭

中里ワークホーム

中里地区の祭

落合 正文

中里地区のみなさんすこくもりあがっていました。ほくたちもあつてつてもがんばってやっています。八坂神社に安房神社がきたのでほくはせつたいにいそがしかつたです。

らいねんもがんばってやりたいなとおもいました。中里地区のみなさんはあつかったけどねつちゅうしゅうにならなくてよかったです。青山だんちようさんもだんちようさんとしてがんばってやっています。ほくたちもがんばらなければいけないなとおもいました。



保 健 だ じ ょ り

肺炎について

看護師 岩成 美穂

肺炎とひと言で言ってもウィルス性・細菌性・誤嚥性など原因は様々です。人間の体は元々『免疫力』という防御機能が備わっていますが、高齢者や体力が低下している方は免疫力が弱まり病気にかかり易くなってしまうのです。

肺炎の症状としては、長期間続く咳・発熱・呼吸困難などがあります。しかしその様な著名な症状が出ない場合もあるので注意が必要です。また年間を通じていつ肺炎になってもおかしくないため、日頃から「あれ？いつもと違う？」など「？」の気持ちで早期発見につながり重症化しない第一歩と考えています。まずは予防としてうがい・手洗い・規則正しい生活・栄養バランスの良い食生活を

心がける事が大切です。その他に体内へ直接つながる「お口の中」を清潔に保つ…。これは「えっ？」と思われるかも知れませんがお口の中は雑菌だらけです。健康な時には「わるさ」をしない菌でも『免疫力』に戦う力が弱まると一気に体内へ入りいろいろな病気を引き起こす原因になるのです。

これからの時期インフルエンザなど流行性の感染症も気になるところです。『免疫力』を高める生活習慣や感染症予防は共通しているので年間を通して気をつけていきたいと考えています。



お 知 ら せ

今年も残すところあとひと月になり、皆様そろそろ年末の準備をされる頃だと思えます。年末はワークホーム・ふれあいショップ平砂浦を是非ご利用よろしくお願ひします。

中里ワークホーム

年越しそば

のし餅の注文承ります

年越しそば

1パック「約2人前」 350円

のし餅 1升 1700円

注文受付期間 / 12月5日から27まで

お受け取り日時については、注文の際にご相談ください。

中里ワークホーム

☎0470(28)2422

和辻家中里

☎0470(25)7322

ふれあいショップ平砂浦

ふれあいショップ平砂浦では、農産物の直売に力を入れていますので季節の野菜や果物また花などは是非ご利用ください。

お正月用の菊や柿・アスナロを準備してお待ちしています。

ふれあいショップ平砂浦

☎0470(28)3111



支援員 榎本 飛鳥

7月から中里の家の支援員になった、榎本飛鳥と申します。以前から、介護という仕事に対しては、関心は持っていましたが、本当に自分が就くとは思っていませんでした。入社して4ヶ月ですが、とてもやりがいがあると思えました。

日頃の生活から、様々な行事など、利用者さんと色々な角度から接することができ、日々勉強になっています。

好きなことは、テニスをする事です。ちなみに軟式です。もしやりたいという方や、興味を持っている方は声をかけてくれると嬉しいです。

まだまだいたらない所も多々あると思いますが、よろしくお願ひします。

編集後記

この秋は、皆様どのように過ごされたでしょうか？これから寒くなるとともに真冬に突入して参ります。コタツが恋しくなってきましたね。しかしくれぐれも運動不足にならないように気を付けてください。

さて次回は、年明けの発刊となります。中里クリスマス会、餅つき大会を中心に紹介していく予定です。

(田村英)